

細菌学講座
(Department of Bacteriology)

教育研究原著論文

1) 印刷公表

1. Akagi H, Nakanichi Y*, Nakanishi K*, Matsubara H*, Hirose Y*, Wang PL, Ochi M*. Influence of low-intensity pulsed ultrasound stimulation on expression of bone-related genes in rat bone marrow cells. *J Hard Tissue Biol* 2016 ; 25(1) : 1-5.
2. Qian LW*², Fourcaudot AB*², Yamane K, You T*², Chan RK*², Leung KP*². Exacerbated and prolonged inflammation impairs wound healing and increases scarring. *Wound Repair Regen* 2016 ; 24(1) : 26-34.
3. Imamura Y*³, Wang PL, Masuno K, N Sogawa*³. Salivary protein histatin 3 regulates cell proliferation by enhancing p 27^{Kip1} and heat shock cognate protein 70 ubiquitination. *Biochem Biophys Res Commun* 2016 ; 470(2) : 269-274.
4. 王 宝禮, 原山周一郎*⁴, 王 龍三*⁵. 急性歯槽膿漏への排膿散及湯の治療効果. 痛みと漢方 2016 ; 26 : 91-94.
5. Akagi H, Imamura Y*³, Makita Y, H Nakamura, Hasegawa N, Fujiwara S, Wang PL. Evaluation of collagen type-1 production and anti-inflammatory activities of human placental extracts in human gingival fibroblasts. *J Hard Tissue Biol* 2016 ; 25(3) : 277-281.
6. 古森 賢, 山根一芳, 王 宝禮. 静置培養時と振盪培養時の *Rothia mucilaginosa* の遺伝子発現の比較. 歯科医学 2016 ; 79(2) : 53-61.
7. Yamane K, Leung KP*². Rabbit M1 and M2 macrophages can be induced by human recombinant GM-CSF and M-CSF. *FEBS Open Bio* 2016 ; 6(9) : 945-953.
8. Karna SLR*², D'Arpa P*⁶, Chen T*⁷, Qian LW*², Fourcaudot AB*², Yamane K, Chen P*², Abercrombie JJ*², You T*², Leung KP*². RNA-seq transcriptomic responses of full-thickness dermal excision wounds to *Pseudomonas aeruginosa* acute and biofilm infection. *PLoS One* 2016 ; 11(10) : e0165312 (21 pages).
9. Mashimo C, Yamane K, Yamanaka T, Maruyama H, Wang PL, Komasa S, Okazaki J, Nambu T. Genome sequence of *Actinomyces naeslundii* strain ATCC 27039, isolated from an abdominal wound abscess. *Genome Announc* 2016 ; 4(6) : e01443-16. (科研費 基盤研究 (C) 26861552, 16K11469, 16K11573, 16K11876)
10. Nambu T, Tsuzukibashi O*⁸, Uchibori Satoshi*⁸, Yamane K, Yamanaka T, Maruyama H, Wang PL, Mugita N, Morioka H, Takahashi K, Komasa Y, Mashimo C. Complete genome sequence of *Rothia aeria* type strain JCM 11412, isolated from air in the Russian space laboratory Mir. *Genome Announc* 2016 ; 4(6) : e01444-16 (2 pages).

2) 学会発表

1. 上野美奈, 鳥井克典, 蠅庭秀也, 谷本啓彰, 福澤美智子, 野木弥栄, 内藤 徹, 蒲生祥子, 円山由郷, 松本和浩, 大久保直, 山本一世, 覚道健治. 視覚素材を用いたテストによる歯科診療における院内感染対策に対する意識調査. 第31回日本環境感染学会総会・学術集会 2016. 2. 19 京都市.
2. 李 昌一^{*9}, 王 宝禮, 塩田剛太郎^{*10}, 木本一成^{*9}, 大平 寛^{*9}, 山本伊佐夫^{*9}, 二瓶智太郎^{*9}, 山田良広^{*9}, 槻木恵一^{*9}. 東日本大震災被災地におけるオゾン水を利用したボランティア活動報告. 第21回日本集団災害医学会総会・学術集会 2016. 2. 28 山形市.
3. Mashimo C, Maruyama H, Yamane K, Yamanaka T, Wang PL, Nambu T. Variations of nitrate-reducing activity in oral *Rothia* spp. 第89回日本細菌学会総会 2016. 3. 23 大阪市.
4. Mugita N, Nambu T, Takahashi K, Wang PL, Komasa Y. The effect of plant cysteine proteases, papain and actinidin, on oral biofilm removal. 第89回日本細菌学会総会 2016. 3. 23 大阪市.
5. Nambu T, Morioka H, Mugita N, Mashimo C, Yamane K, Maruyama H, Yamanaka T, Takahashi K, Komasa Y, Wang PL. Sporicidal activity of pure performic acid synthesized by the DBD plasma. 第89回日本細菌学会総会 2016. 3. 24 大阪市.
6. 古森 賢, 山根一芳, 王 宝禮. 静置培養時と振盪培養時の *Rothia mucilaginosa* の遺伝子発現の比較. 第550回大阪歯科学会例会 2016. 4. 9 枚方市.
7. Karna SLR^{*2}, Chen T^{*7}, D'Arpa, P^{*6}, Qian LW^{*2}, Chen P^{*2}, Fourcaudot AB^{*2}, Yamane K, Jeffrey N^{*2}, Abercrombie JJ^{*2}, You T^{*2}, Leung KP^{*2}. Host genomic responses to *Pseudomonas aeruginosa* wound infections. 2016 SAWC Spring/WHS 2016. 4. 13 Atlanta, Georgia, USA.
8. Yamane K, Leung KP^{*2}. Polarization of M1- and M2-macrophages from rabbit peripheral blood mononuclear cells. 2016 SAWC Spring/WHS 2016. 4. 13 Atlanta, Georgia, USA.
9. 王 宝禮. 歯科臨床での口腔疾患への漢方薬の選択方法. 第9回食を支援する口腔漢方研究会 2016. 5. 22 別府市.
10. 王 宝禮. 糖尿病を合併した歯周病患者に対する局所・経口抗菌薬物療法テクニック. 兵庫県保険医協会歯科部会 6月歯科定例研究会 2016. 6. 5 神戸市.
11. 王 宝禮. 口腔疾患に用いられている漢方薬. 第36回日本歯科薬物療法学会学術大会 2016. 6. 18 新潟市.
12. 王 宝禮. 口臭研究に求められる倫理観. 日本口臭学会第7回学術大会 2016. 6. 18 名古屋市.
13. Mugita N, Nambu T, Takahashi K, Morioka H, Mashimo C, Maruyama H, Yamane K, Yamanaka T, Wang PL, Komasa Y. Detachment of oral biofilm by cysteine proteases. Biofilms 7 2016. 6. 26 Porto, Portugal.

14. 本田義知, 益野一哉, 藤田淳一, 末瀬一彦, 小出 武, 大草亘孝, 有田憲司, 清水谷公成, 王 宝禮, 田中昭男, 川添堯彬. 大阪歯科大学歯学部, 同歯科衛生士専門学校, 同歯科技工士専門学校の学生における英語学習への意識調査. 第35回日本歯科医学教育学会総会および学術大会 2016. 7. 1 吹田市.
15. 王 宝禮, 王 龍三^{*5}. 歯周病誘発ラットに対して排膿散乃湯は有効である. 第29回日本疼痛漢方研究会学術集会 2016. 7. 2 東京.
16. 益野一哉, 藤原眞一, 辻林 徹, 大草亘孝, 王 宝禮, 松本秀範, 西川哲成. 平成27年度大阪歯科大学1年生における各能力の自己評価と学業の教員評価との関係. 第35回日本歯科医学教育学会総会および学術大会 2016. 7. 2 吹田市.
17. 王 宝禮, 益野一哉, 本田義知. 歯周炎誘発ラットに対する漢方薬の影響. 第25回硬組織再生生物学会学術大会・総会 2016. 8. 20 東京.
18. 真下千穂, 円山由郷, 山中武志, 山根一芳, 王 宝禮, 南部隆之. 口腔由来 *Rothia* 属細菌における硝酸還元性についての検討. 第58回歯科基礎医学会学術大会 2016. 8. 24 札幌市.
19. 山中武志, 南部隆之, 円山由郷, 王 宝禮, 真下千穂, 山根一芳. *Prevotella intermedia* strain 17 と 17-2 間でのゲノム比較によるバイオフィルム関連遺伝子の検討. 第58回歯科基礎医学会学術大会 2016. 8. 25 札幌市.
20. 森 淳秀, 藤原眞一, 王 宝禮, 辻林 徹. クリッカーを使用した学修の質と量に関する調査 - 講義ノートの利用と講義外学修時間 -. 初年次教育学会第9回大会 2016. 9. 11 徳島市.
21. Maruyama H, Nambu T, Mashimo C, Yamane K, Yamanaka T, Atomi H^{*11}, Takeyasu K^{*11}, Higashibata H^{*12}, Wang PL. The Roles of TrmBL2 protein on Chromosome Architecture and Protection in *Thermococcus kodakarensis*. 11th International Congress on Extremophiles 2016. 9. 14 Kyoto, Japan.
22. 長谷川直美, 益野一哉, 佐藤哲夫^{*3}, 倉 知子^{*13}, 今村泰弘^{*3}, 王 宝禮. オゾンによる歯周病への抗炎症作用解明への基礎的研究. 第59回秋季日本歯周病学会学術大会 2016. 10. 7 新潟市.
23. 張 泓灝, 小正 聡, 真下千穂, 陳 路元, 西崎 宏, 王 宝禮, 岡崎定司. ナノ構造析出純チタン金属表面に対する細菌付着の検討. 第23回日本歯科医学会総会 2016. 10. 21 福岡市.
24. 王 宝禮. これで投薬できる. 口腔漢方の基本的知識. 第23回日本歯科医学会総会 2016. 10. 21 福岡市.
25. 益野一哉, 王 宝禮. 大阪歯科大学歯科衛生学校・歯科技工士学校における禁煙教育について. 第23回日本歯科医学会総会 2016. 10. 22 福岡市.
26. 松本和浩, 谷本啓彰, 鳥井克典, 蠅庭秀也, 蒲生祥子, 円山由郷, 大久保直, 山本一世, 森田章介. 歯科診療におけるアイプロテクションの有用性. 第23回日本歯科医学会総会 2016. 10. 22 福岡市.
27. 益野一哉, 頭山高子, 梶貢三子, 前唄亜優子, 濱本愛子, 大西 愛, 寺島雅子, 西川哲成, 田中昭男, 王 宝禮. 歯科衛生士専門学校における禁煙教育に関するアンケート調査. 第10回日本禁煙科学学会学術総会 2016. 10. 30 東京.

28. 王 宝禮. オゾン水, オゾンジェル・クリームの歯科医療におけるヒストリーとトピックス. 第8回オゾン医療研究会 2016. 10. 30 東京.
29. 張 泓瀨, 小正 聡, 真下千穂, 西崎 宏, 岡崎定司. ナノ構造析出純チタン金属への抗菌性の付与の可能性について. 第30回日本口腔リハビリテーション学会学術大会 2016. 11. 20 京都市.
30. 王 宝禮. 口腔疾患へのプラセンタ療法の可能性. 第6回オーラルプラセンタ医学研究会セミナー 2016. 11. 20 名古屋市.

総説

1. 王 宝禮. 歯科医療への漢方薬 最新情報 -投薬・副作用・相互作用-. 月刊 歯科医療経済 2016; 6(8): 30-34.
2. 王 宝禮. 糖尿病を合併した歯周病患者に対する局所・経口抗菌薬物療法テクニック④. 兵庫保険医新聞 2016; (1823): 4.
3. 王 宝禮. 糖尿病を合併した歯周病患者に対する局所・経口抗菌薬物療法テクニック⑤. 兵庫保険医新聞 2016; (1824): 6.
4. 王 宝禮. オゾン水, オゾンジェル・クリームの歯科応用 アポロニア 21 2016; (274): 69-71.
5. 王 宝禮. 本邦で開発されたオゾンジェル・クリームの歯科医療への新生理活性の発見. オゾン医療研究会会誌 2016; 5(1): 8-21.

著書

1. 王 宝禮. 編集. 薬 '17/'18 歯科 疾患名から治療薬と処方例がすぐわかる本. 東京: クインテッセンス出版 2016: 1-214.
2. 王 宝禮. 共著. 多職種協働チーム先制医療での口腔ケア FAQ 50. 東京: 一世出版 2016: 130-131.
3. 王 宝禮, 大草亘孝. 共著. 徹底レクチャー 唾液・唾液腺. 東京: 金原出版 2016: 66-72.

* 北海道医療大学
 *2 US Army Institute of Surgical Research
 *3 松本歯科大学
 *4 原山歯科医院
 *5 王医院
 *6 US Army Center for Environmental Health Research
 *7 The Forsyth Institute
 *8 日本大学松戸歯学部
 *9 神奈川歯科大学
 *10 VMC Co
 *11 京都大学大学院
 *12 東洋大学生命科学部
 *13 倉歯科医院